



## 次の学年に向けて気持ちをつくる3学期

3学期は大変短く、学校に来るのが、1～5年生は52日間、6年生は48日間です。

短いですが、次の学年に向けての気持ちをつくる大事な学期です。学校生活の中で、4月から大事にしてきたことを振り返り、身につけているかどうか、振り返りながら、定着させていきたいと考えています。この取組は学校全体で進めていきます。

14日（水）には、オンライン集会を行い、生活指導（学校生活全般）、人権、研修（授業）の部長の先生が説明をしました。身につけてほしい大事なことを「10カ条」として、掲げました。帰りの会等で振り返りをします。あまり身につけていない事柄については、集中期間として取り組んでいく予定です。

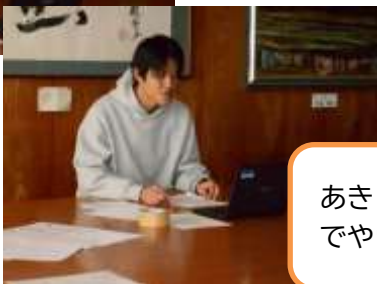
ぜひ、御家庭でも、お子様の姿から「10カ条」を意識した行動がうかがえれば、ほめていただくと、モチベーションもあがると思います。よろしくお願いします。以下、オンライン集会の様子です。



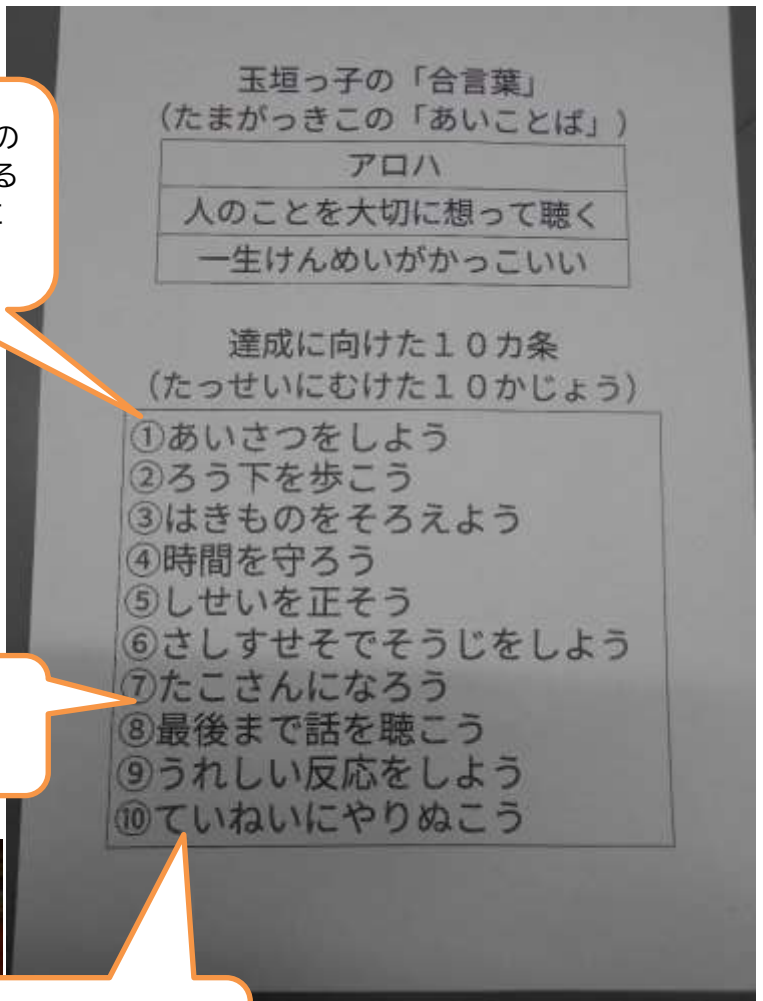
あいさつは相手の存在を認めていること。人を大事にすることです。



それって本当？確かめよう。



あきらめずに、最後までやりきろう。



玉垣っ子の「合言葉」  
(たまがっきこの「あいことば」)

アロハ

人のことを大切に想って聴く

一生けんめいがかっこいい

達成に向けた10カ条  
(たっせいにむけた10かじょう)

- ①あいさつをしよう
- ②ろう下を歩こう
- ③はきものをそろえよう
- ④時間を守ろう
- ⑤しせいを正そう
- ⑥さしすせそでそうじをしよう
- ⑦たこさんになろう
- ⑧最後まで話を聴こう
- ⑨うれしい反応をしよう
- ⑩ていねいにやりぬこう

次の学年に向けて、大事にしたいこと10カ条 達成できれば、すてきな〇年生になれるよ。



① あいさつをしよう



⑦ たこさんになろう

10カ条を意識したこどもたちの姿



③ そろえる



**【すてきな姿】**  
 6年生のこどもたちが1年生に声をかけ、休み時間に一緒になわとびをしています。異学年どうしのつながりは心を育てる意味でも大事です。

**【教頭先生より】**  
 渡り廊下で、滑らないように、ほうきで雪をはいていたら「ありがとうございます！」と、1年生からの言葉（あいさつ）がうれしかったです。

10カ条の取組を考えている際に、まずは、教職員から!という声があがりました。こどもにしてほしいこと(させたいこと)は、まずは、私たちまわりの大人が進んで行くことが大事だと再確認しました。  
 今後、具体的な取組を学年に応じて、決めていきます。まずは、あいさつをして、気持ちよく一日のスタートがきれるといいですね。